

留学生は日本文化を体験し、稚内の観光情報を発信



留学生による「着物でまち歩き」が行われました！

稚内北星学園大学情報メディア学部
地域観光支援室 高シュウ

7月5日(木)、稚内北星学園大学に在籍するネパール留学生6名を対象にし、日本文化を体験する「着物でまち歩き」を行いました。当日は稚内北門神社祭本祭りでもあり、「稚内和服でおもてなし実行委員会」のご協力のうへ、着物を着て法被を被り、お神輿担ぎを体験させていただきました。地元の方々と一緒に「わっしょい！わっしょい！」と大きい掛け声を掛け合いながらとても喜んでいました。



着物の着付けの様子



その後袴姿になり、北門神社祭の露店を楽しみ、かっこいい着物姿で一緒に写真撮影してくださいと声かけてもらったり祭りの人気者になりました。



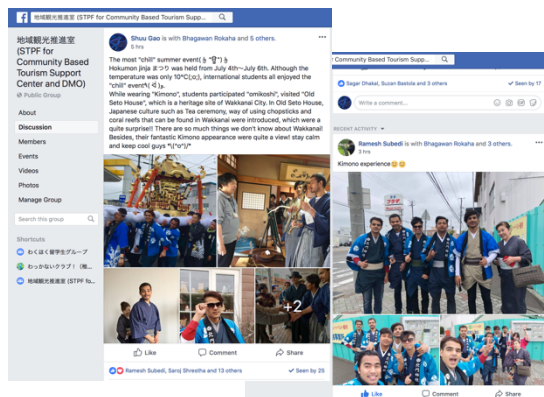
イベントの最後は国の登録有形文化財である「旧瀬戸邸」にお邪魔しました。施設のスタッフから瀬戸邸の由来や実際に瀬戸邸でどのような生活をしていたのかをご説明してもらいました。稚内の海では魚だけではなく、鹿の角のようなサンゴ礁も取れたと聞

お神輿担ぎ(左上)、本祭り(左下)、旧瀬戸邸で稚内について学ぶ(右上&右下)

学生はびっくりしていました。その他に器やお箸の使い方、座布団の座り方などを留本の作法や茶道、にじり口の入り方も学びました。「日本に住んでいるけど知らなかったことがたくさんあって、旧瀬戸邸に来て色んな事を体験できてとても勉強になりました。」という感想をいただきました。

稚内観光情報発信

今回イベントの目的は留学生が稚内、そして日本文化について知ってもらう以外にSNS等での情報発信を通じて留学生から見た体験や面白いことを稚内の観光PRに繋げるのがもう一つの狙いでもあります。そのため、留学生は地域観光推進室の公式facebookアカウントSTPF for Community Based Tourism Support Center and DMOで動画や写真などを投稿してもらい、稚内の魅力の発信と日本国外に向けた観光推進に活用していく予定です。



地域観光推進室公式facebookアカウントへの投稿